

問1	日清戦争が勃発する直前の東アジアにおいて、日本と清の関係および朝鮮半島をめぐる情勢として最も適切な説明を選びなさい。（2017年 長崎県公立入試 類似）			
	1. 清が日本に対して朝鮮半島の割譲を提案したため、日本はこれを受け入れるか検討していた。	2. 朝鮮半島で起きた甲午農民戦争を鎮圧するため、日本と清はアメリカの仲介で同盟を結んだ。	3. 日本と清が協力して、ロシアの南下政策を阻止するために朝鮮半島を共同管理していた。	4. 日本と清が朝鮮半島における支配権や影響力をめぐって激しく対立していた。
問2	1889年から1899年までの統計において、日本の綿糸は「輸入に頼る製品」から「海外へ売る製品」へと立場を逆転させました。この時期、大阪紡績会社などの民間企業において、生産拡大を実現するためにとられた具体的な手段はどれですか。（2023年 長崎県公立入試 類似）			
	1. 問屋が各農家に機械を貸し出し、それぞれの家庭で分散して生産を行う方式を採用した	2. 蒸気機関を動力とする紡績機を導入し、昼夜交代制で大規模な工場を稼働させた	3. 最新機械の導入を避け、熟練した職人による手作業の技術を維持することで製品の付加価値を高めた	4. 原料である綿花の栽培から製品の輸出までを、すべて一つの家族経営で行う仕組みを整えた
問3	大日本帝国憲法下の統治体制において、立法権を担う帝国議会は構成していた二つの議院の組み合わせとして正しいものを、次のうちから選びなさい。（2024年 山口県公立入試 類似）			
	1. 立憲政友会と憲政本党	2. 衆議院と参議院	3. 衆議院と貴族院	4. 元老院と衆議院
問4	明治政府は、富国強兵や殖産興業を支える近代化政策の一環として、情報の伝達手段を整えました。1872年に学制が公布され国民の教育水準向上が図られる中、それまでの飛脚に代わり、全国を一律の料金で結ぶために創設された近代的な仕組みを何といいますか。（2023年 佐賀県公立入試 類似）			
	1. 電話交換制度	2. ラジオ放送	3. 郵便制度	4. テレビ放送
問5	1894年に始まった日清戦争の講和のため、1895年に日本と清の間で結ばれた条約は何か、選びなさい。（2026年 秋田県公立入試 類似）			
	1. 下関条約	2. ポーツマス条約	3. 日朝修好条規	4. 日南九段条約
問6	大日本帝国憲法が発布された1889年から、日清戦争や日露戦争が勃発した1894年から1904年までの約10年間の時期にかけて起きた出来事として、正しいものを選択してください。（2022年 香川県公立入試 類似）			
	1. シベリア出兵の影響で米の価格が急騰し、全国で米騒動が発生した。	2. 官営の八幡製鉄所が操業を開始し、重工業の発展が本格化した。	3. 自由民権運動の高まりを受け、国会開設の勅諭が出された。	4. ベリーが来航し、江戸幕府が日米和親条約を締結して開国した。
問7	1894年に陸奥宗光が領事裁判権の撤廃に成功した背景やその後の影響について、正しく述べているものはどれですか。（2017年 富山県公立入試 類似）			
	1. 小村寿太郎が外務大臣として交渉にあたり、日露戦争の講和と同時に達成された。	2. 日本が日露戦争に勝利したことで、国際的な発言力が急速に高まったため調印された。	3. 日本に近代的な法律や議会制度が整ったことが評価され、日清戦争の直前に調印された。	4. 江戸幕府が結んだ日米修好通商条約の内容を、すべて一括で解消するために調印された。
問8	明治時代の生活の変化を描いた資料において、庶民の間に広まった新しい食習慣と、それまでの行灯（あんどん）に代わって天井や柱に設置されるようになった照明器具の組み合わせとして、適切なものはどれですか。（2022年 広島県公立入試 類似）			
	1. 刺身とろうそく	2. すき焼きと囲炉裏	3. 牛鍋とランプ	4. 蕎麦とガス灯
問9	明治初期、西洋文化の流入とともに文学の世界でも新しい動きが見られました。坪内逍遙が『小説神髓』で提唱した「写実主義」の考え方を実践し、言文一致の文体で『浮雲』を著した二葉亭四迷について、その執筆の目的や背景として最も適切な説明を選択してください。（2022年 愛媛県公立入試 類似）			
	1. 人間の内面や現実の姿を、話し言葉に近い自然な文体で表現しようとした。	2. 欧米諸国の憲法を日本語に翻訳し、法整備の重要性を国民に伝えようとした。	3. 明治政府の正当性を主張するために、天皇中心の歴史物語を編纂しようとした。	4. 古文の美しさを再評価し、平安時代の雅な言葉遣いを復活させようとした。
問10	明治政府は、19世紀後半に「富国強兵」をスローガンとして掲げ、近代化政策を推し進めました。この政策の一環として、欧米諸国との不平等条約の改正を有利に進めるために行われた、政治制度上の大きな変化として正しいものはどれですか。（2019年 広島県公立入試 類似）			
	1. 地方自治法を施行し、各地域が独自の判断で条約を交渉できる仕組みを作った	2. 財閥解体を断行し、欧米のような自由な経済競争が行われる環境を整備した	3. 教育基本法を制定し、すべての子どもが平等に教育を受けられる体制を整えた	4. 大日本帝国憲法を公布し、それに基づく日本最初の国会として帝国議会を開設した
問11	明治政府が北海道の開拓と警備を目的に設置した「開拓使」に関連して、1881年に発生した「開拓使官有物払下げ事件」が、当時の日本社会に与えた影響として正しい説明はどれですか。（2016年 京都府公立入試 類似）			
	1. 旧幕府軍との戊辰戦争が再発し、函館の五稜郭を中心に再び大規模な戦闘が起こった。	2. 政府への批判が高まり、10年後の国会開設を約束する「国会開設の勅諭」が出されるきっかけとなった。	3. この事件をきっかけに、北海道の警備を目的とした屯田兵制度が廃止されることになった。	4. 日米和親条約の不平等な内容を改正するため、岩倉具視を代表とする使節団が派遣された。
問12	孫文が革命の基本理念として掲げた「三民主義」の内容のうち、民族の独立、民権の伸長とともにもう一つ柱とされた、国民生活の安定を目指す考え方を何といいますか。（2015年 長崎県公立入試 類似）			
	1. 社会主義	2. 民主主義	3. 民生主義	4. 資本主義
問13	1880年代後半から1890年代にかけての日本では、綿糸の生産量が急激に増加し、1890年には国内生産量が輸入量を上回り、1897年には輸出量が輸入量を上回るという劇的な変化が起きました。このような産業の発展を支えた、新しい生産形態の説明として最も適切なものはどれですか。（2023年 長崎県公立入試 類似）			
	1. 海外から導入された最新の機械を大規模な工場に設置し、効率的に大量生産を行う形態	2. 政府が直接経営する官営模範工場を中心に、軍需品としての綿糸を独占的に生産する形態	3. 国内産の綿花のみを使用することにごծわり、伝統的な手織機で高品質な製品を作る形態	4. 農村の家々が問屋から原料を預かり、手作業による加工を副業として行う家内工業の形態
問14	日本において明治時代後半から大正時代にかけて、産業革命の進展とともに確立された、個人の私有財産を認め、自由な経済活動を基本とする経済体制を何といいますか。（2019年 岡山県公立入試 類似）			
	1. 封建制	2. 社会主義	3. 共産主義	4. 資本主義